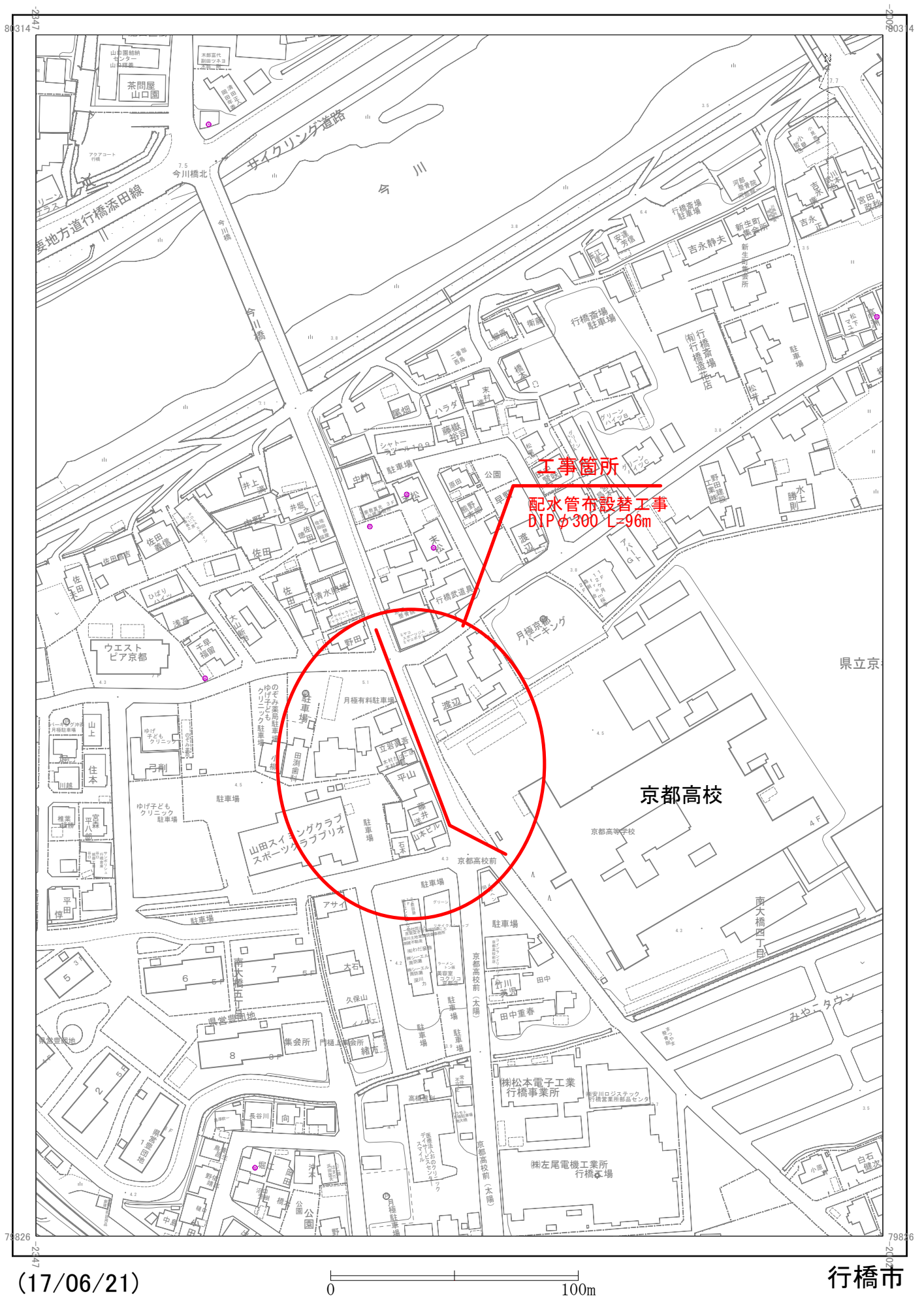


◇位置図



工事箇所

配水管布設替工事
DIPφ300 L=96m

京都高校

県立京

みやータウン

樹松本電子工業
行橋事業所

樹左尾電機工業所
行橋工場

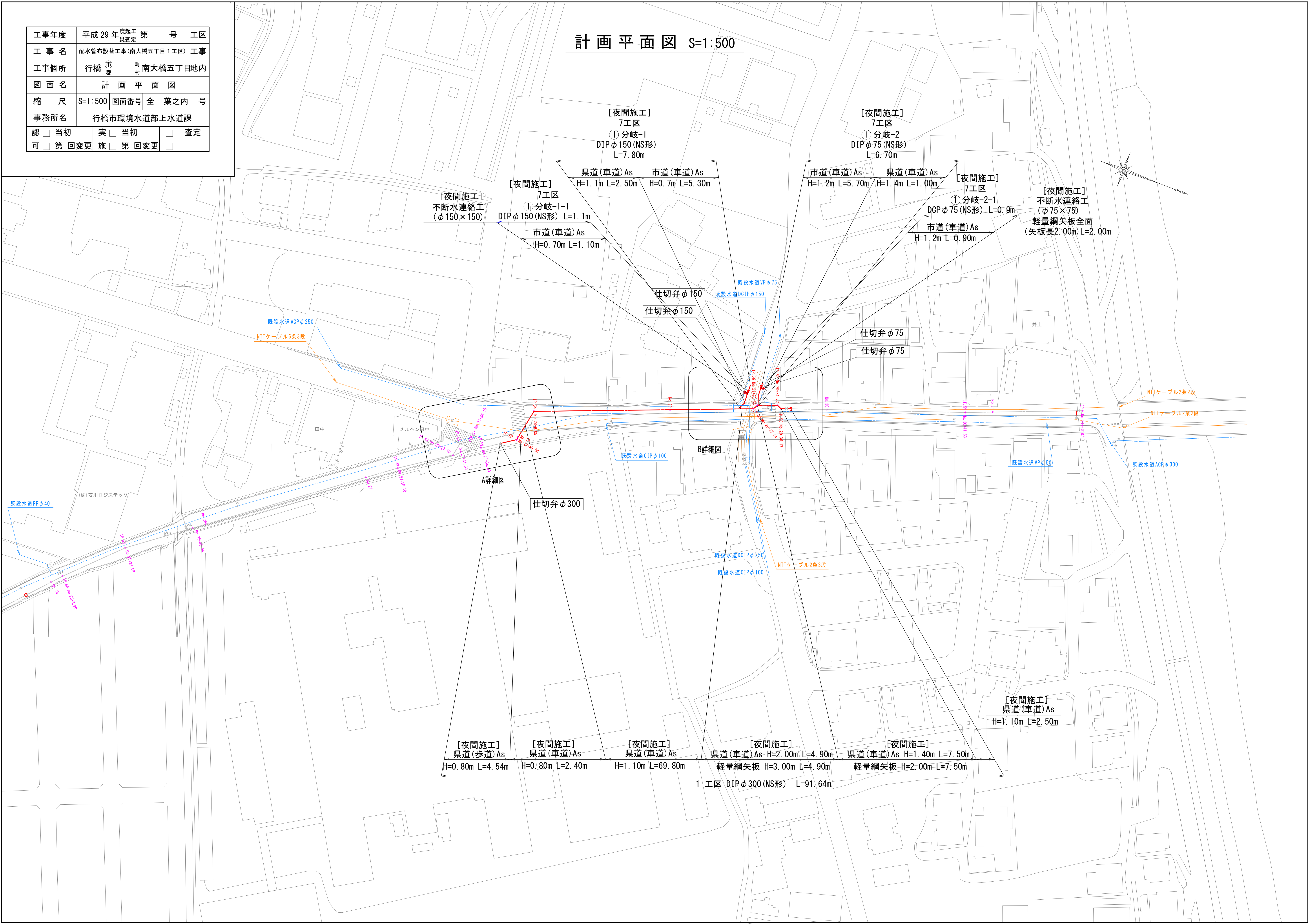
樹松本電子工業
行橋事業所

樹松本電子工業
行橋事業所

樹松本電子工業
行橋事業所

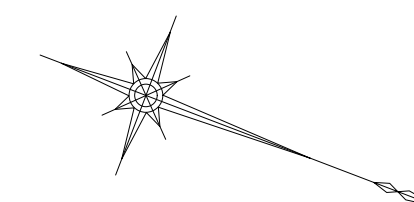
工事年度	平成 29 年	度起工 災害定	第	号	工区
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目 1 工区) 工事				
工事個所	行橋 市	郡	町	村	南大橋五丁目地内
図 面 名	計 画 平 面 図				
縮 尺	S=1:500	図面番号	全	葉之内	号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課				
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初	☐ 査定			
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更	☐			

計画平面図 S=1:500



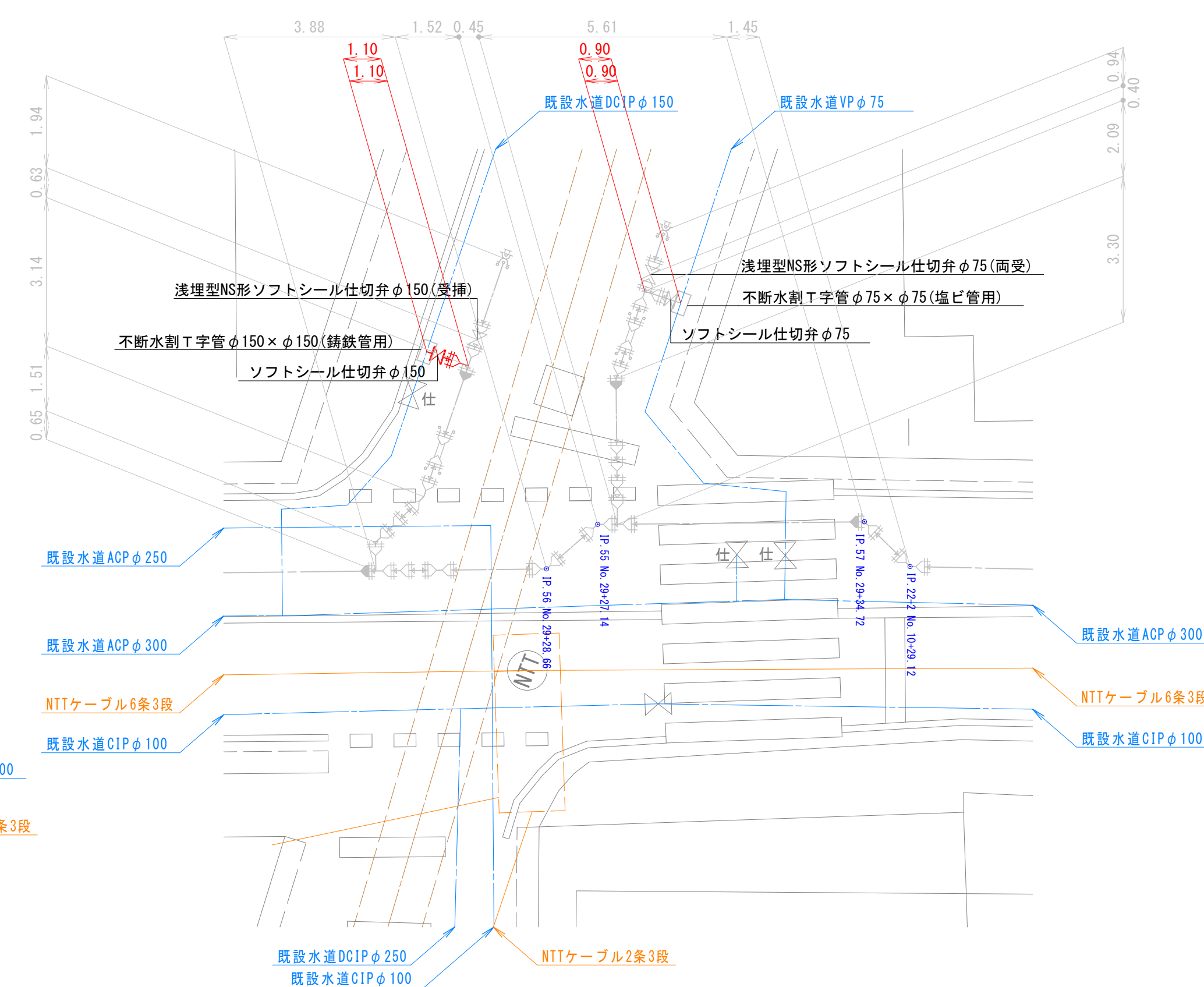
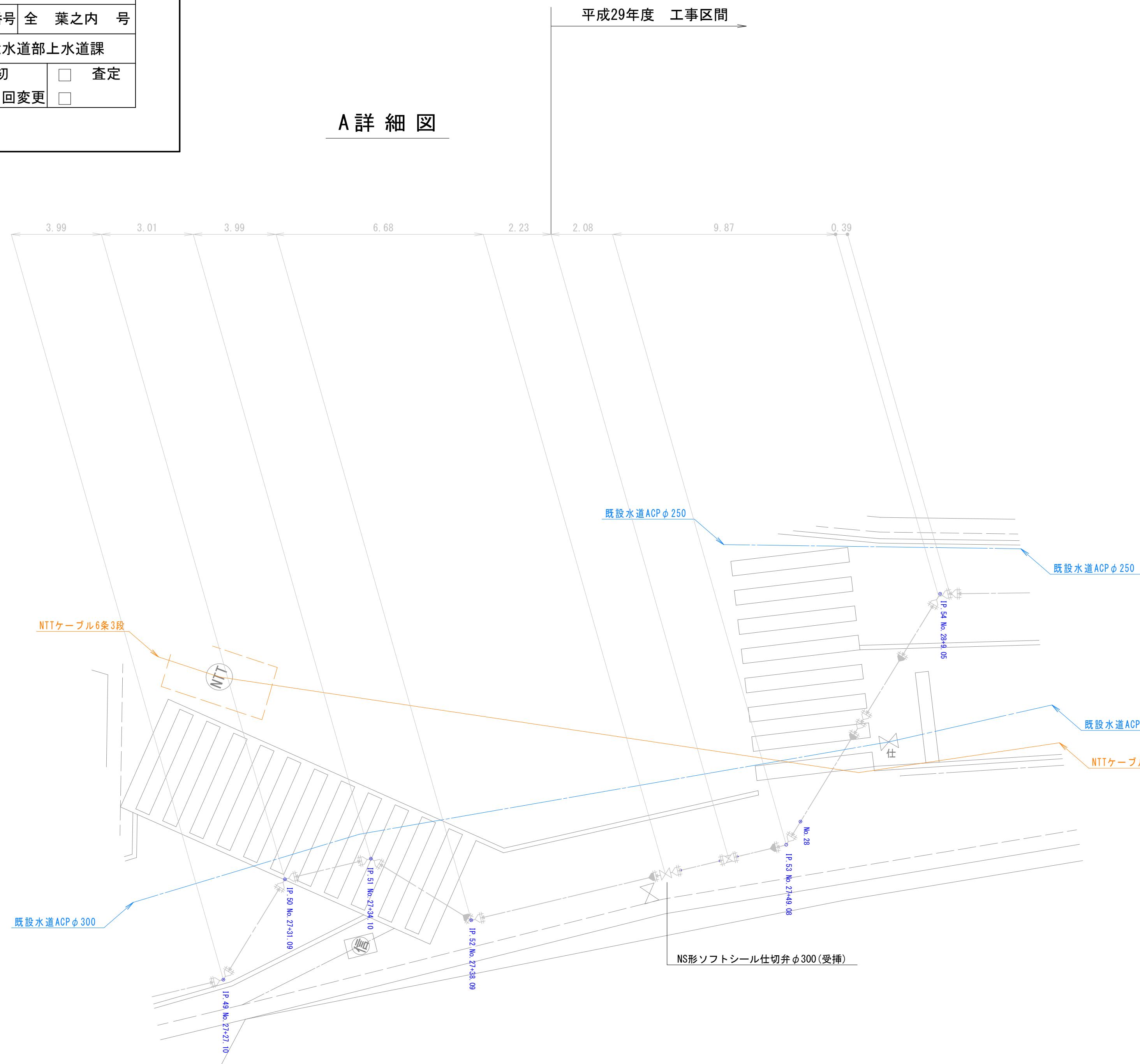
工事年度	平成 29 年度起工 災害定	第	号	工区
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目 1 工区) 工事			
工事箇所	行橋 (市 町 村)	南大橋五丁目地内		
図 面 名	部 分 詳 細 図			
縮 尺	S=1:100	図面番号	全 葉之内 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 □ 当初 可 □ 第 回変更	実 □ 当初 施 □ 第 回変更	□ 査定 □		

部分詳細図 S=1:100



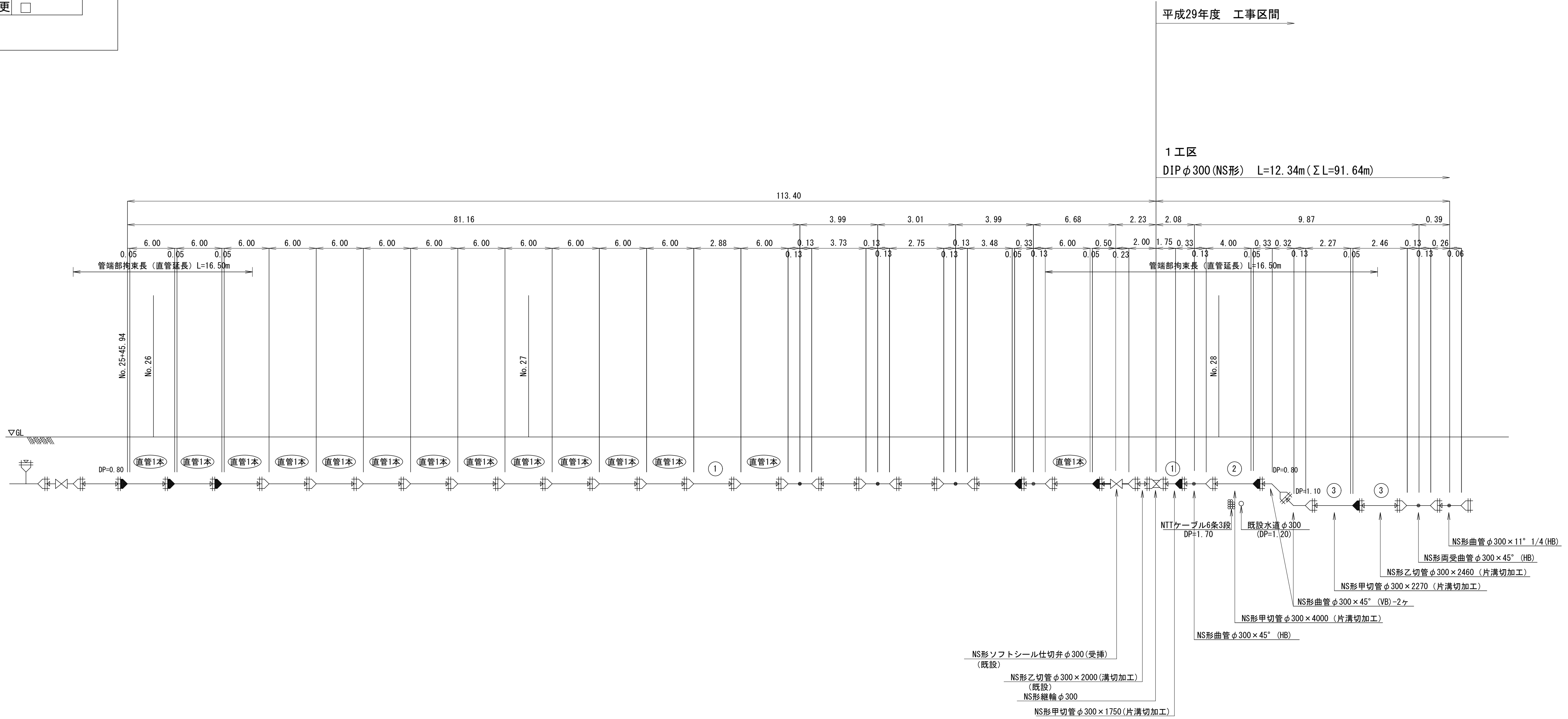
A 詳細図

B 詳細図



工事年度	平成 29 年 ^{度起工} 第 号 工区 ^{災害定}		
工 事 名	配水管布設替工事（南大橋五丁目 1 工区）工事		
工事個所	行橋 ^市 郡	町村	南大橋五丁目地内
図 面 名	配管詳細図(1)		
縮 尺	S=Free	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初	☐ 査定	
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更	☐	

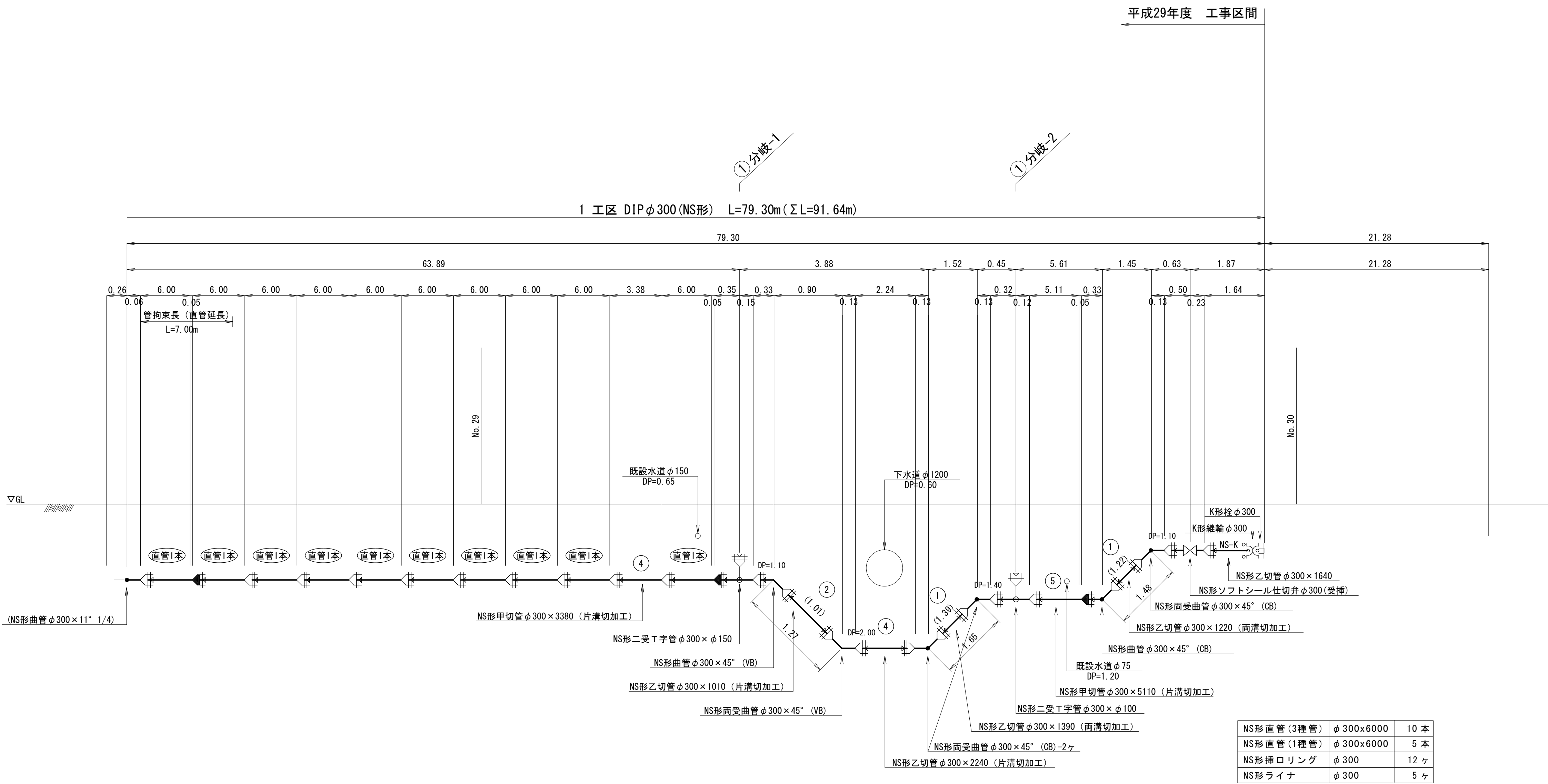
配管詳細図（1）



呼び径	DIP φ 300 (NS形) L=12. 34m (Σ L=91. 64m)	
舗装種別	市道 (歩道) As L=4. 54m	旧県道 (車道) As L=7. 80m
昼夜区分	夜間工事 L=12. 34m (Σ L=91. 64m)	
土質区分	普通土 L=12. 34m (Σ L=91. 64m)	
床堀土留区分	機械掘削 (素堀) L=12. 34m (Σ L=91. 64m)	
突測延長		

工事年度	平成 29 年 ^{度起工} 第 号 工区 ^{災害定}		
工 事 名	配水管布設替工事（南大橋五丁目 1 工区）工事		
工事個所	行橋 ^市 南大橋五丁目地内 ^{町村}		
図 面 名	配管詳細図 (2)		
縮 尺	S=Free	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初	☐ 査定	
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更	☐	

配管詳細図（2）

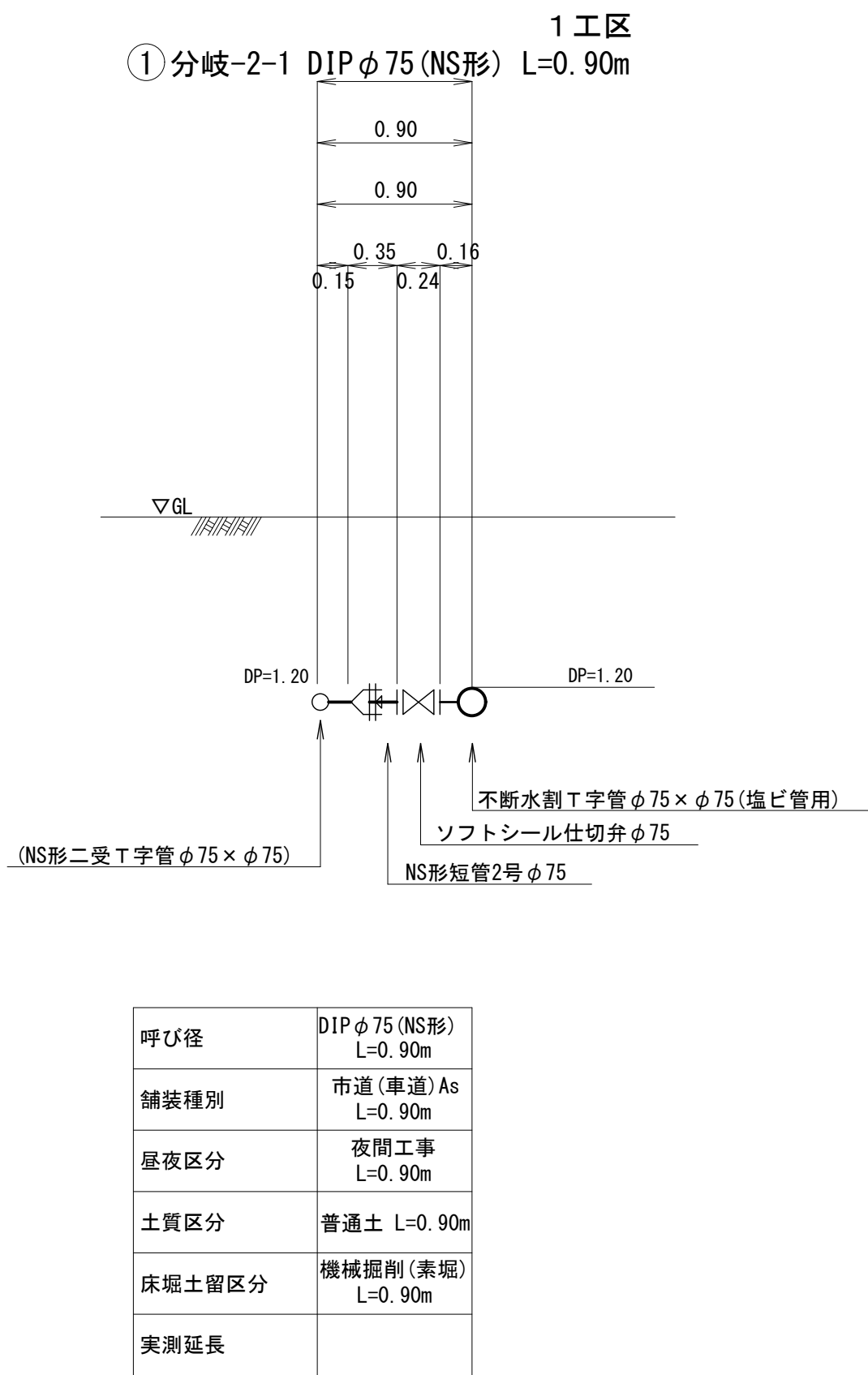
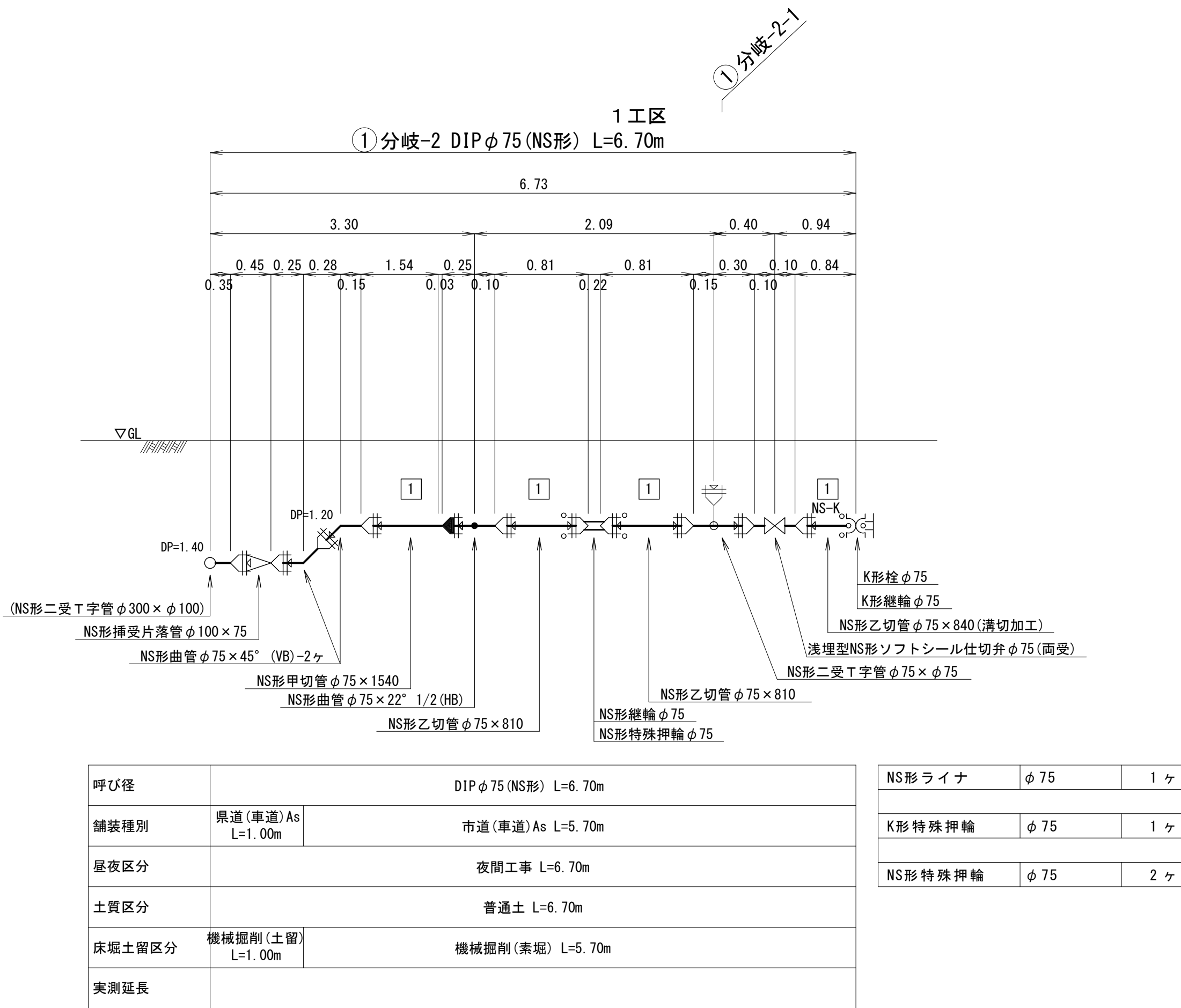
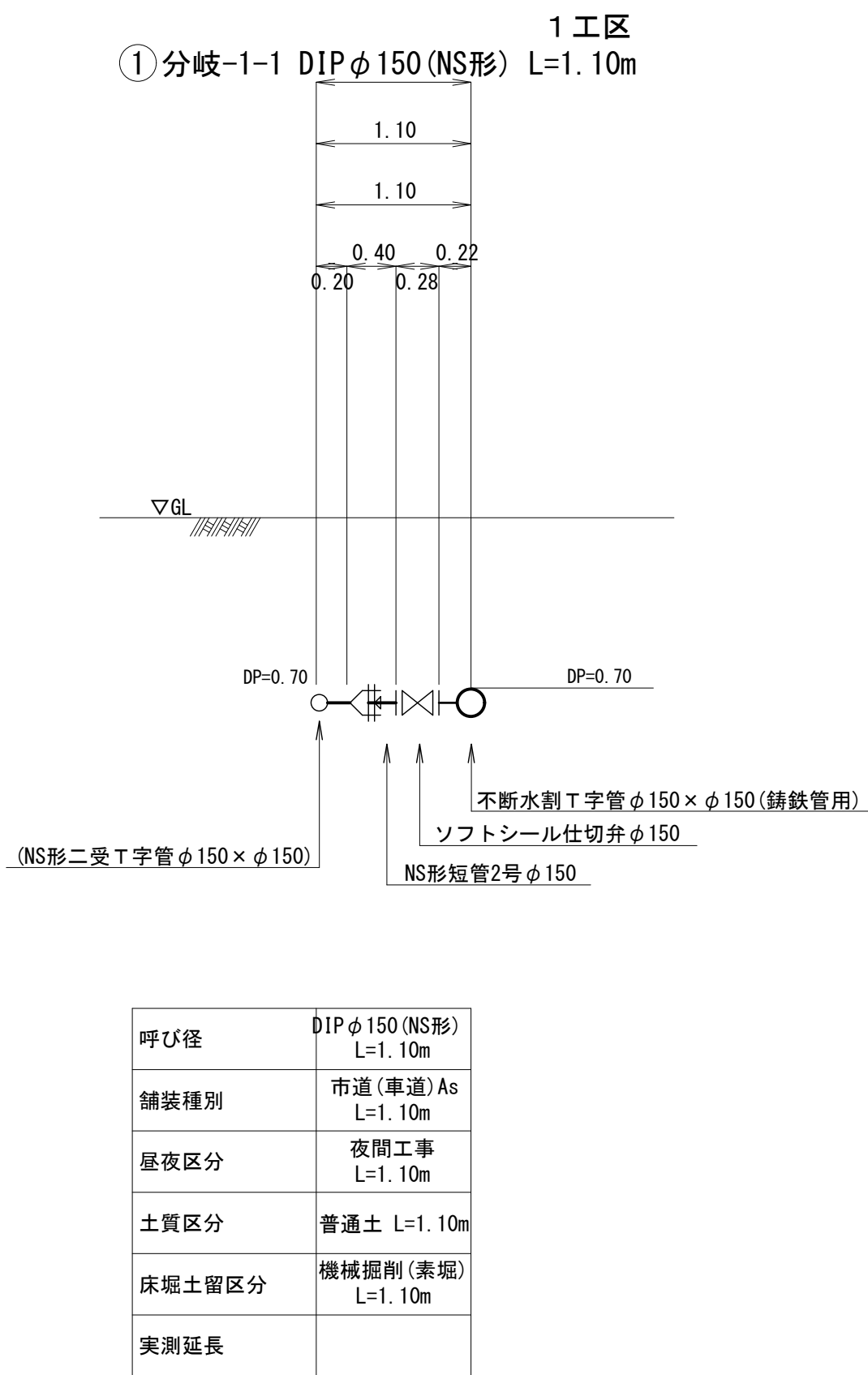
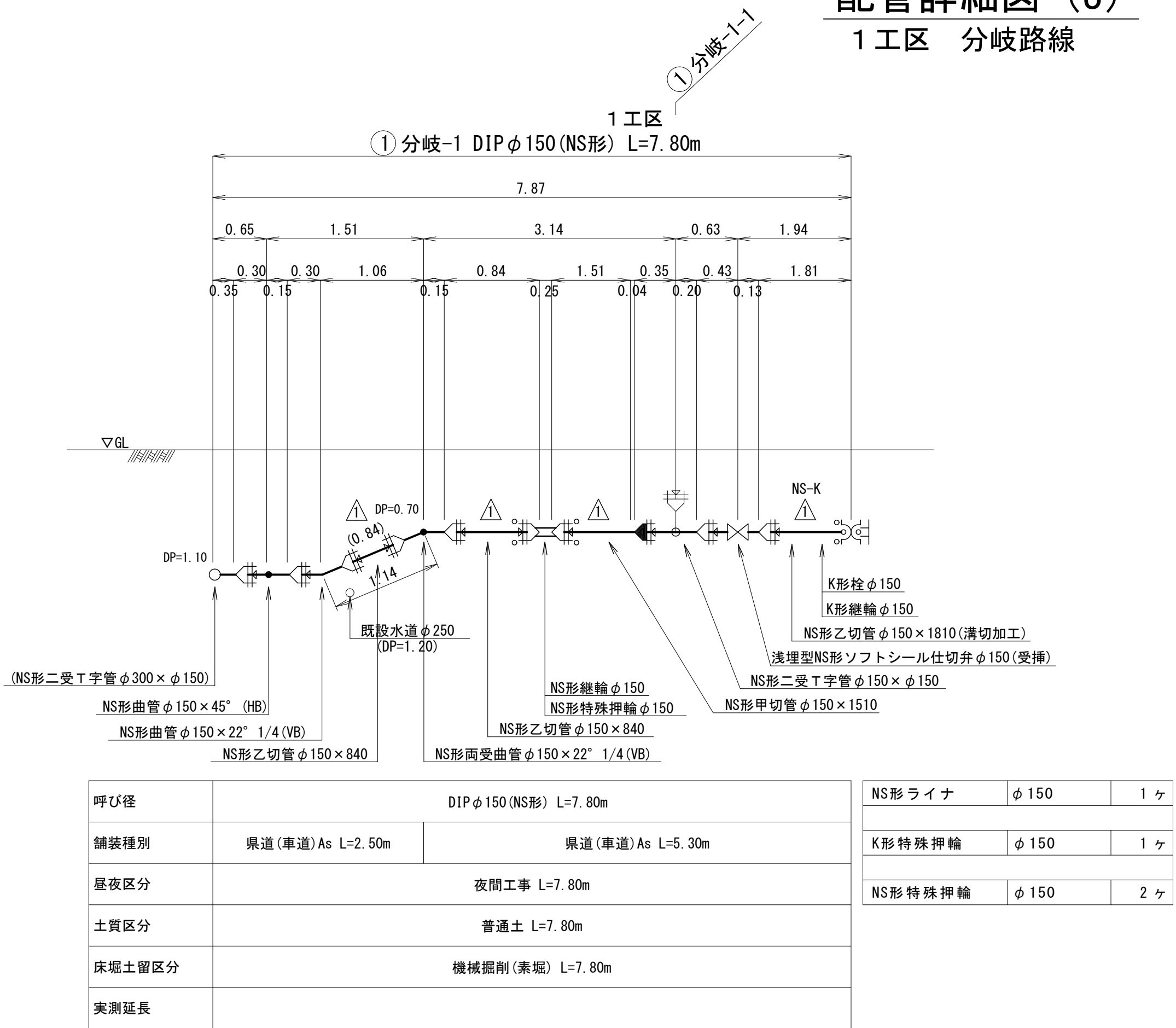


呼び径	DIP φ300 (NS形) L=79.30m (ΣL=91.64m)		
舗装種別	旧県道(車道) As L=79.30m (ΣL=91.64m)		
昼夜区分	夜間工事 L=79.30m (ΣL=91.64m)		
土質区分	普通土 L=79.30m (ΣL=91.64m)		
床堀土留区分	機械掘削(素堀) L=64.37m (ΣL=91.64m)	機械掘削(土留) L=12.43m (ΣL=91.64m)	機械掘削(素堀) L=2.50m
実測延長			

工事年度	平成 29 年 ^{度起工} 第 号 工区 ^{災害定}		
工 事 名	配水管布設替工事（南大橋五丁目 1 工区）工事		
工事個所	行橋 ^市 ^郡 ^町 ^村	南大橋五丁目地内	
図 面 名	配管詳細図 (3)		
縮 尺	S=Free	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初	☐ 査定	
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更	☐	

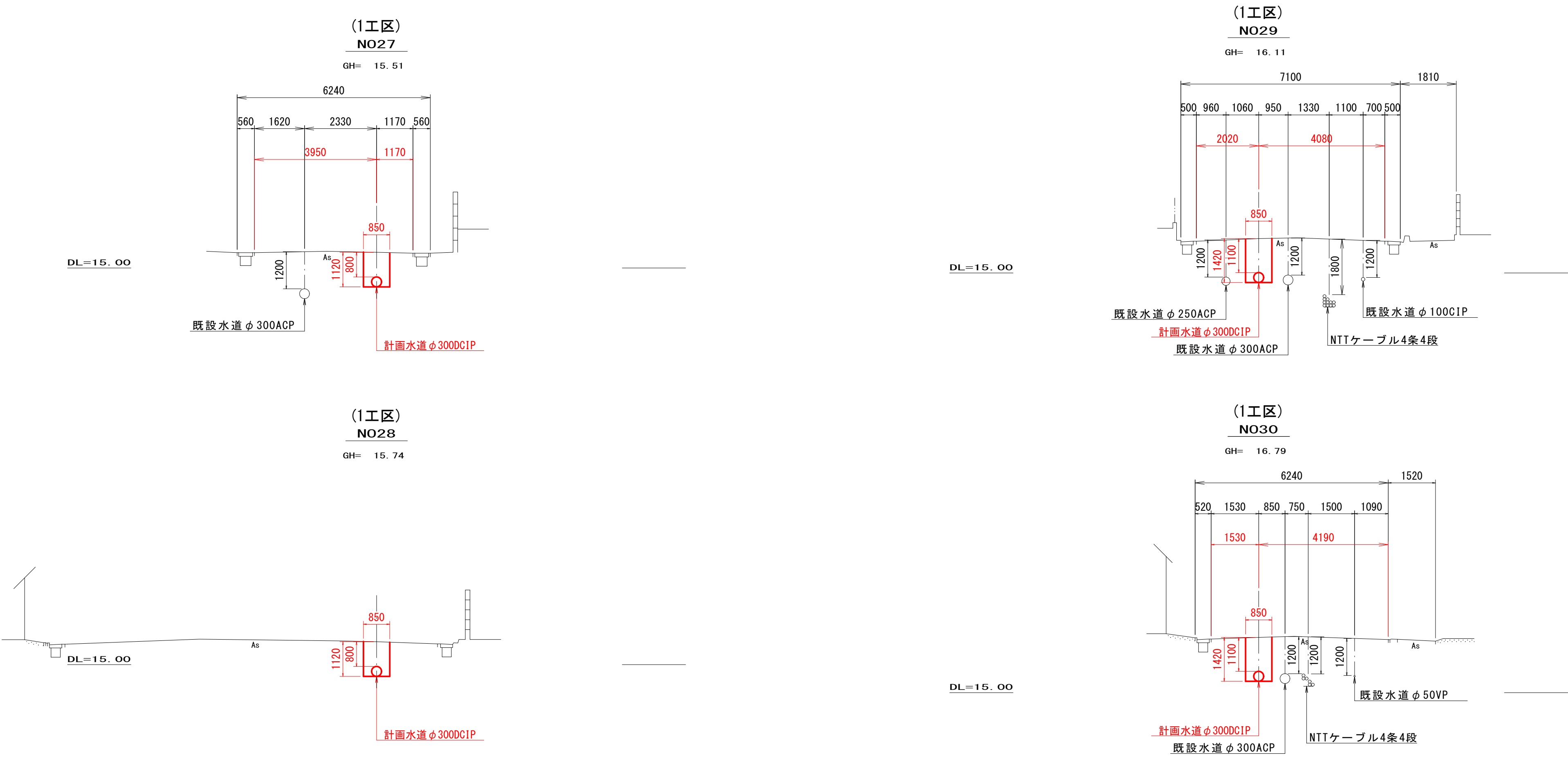
配管詳細図 (3)

1 工区 分岐路線



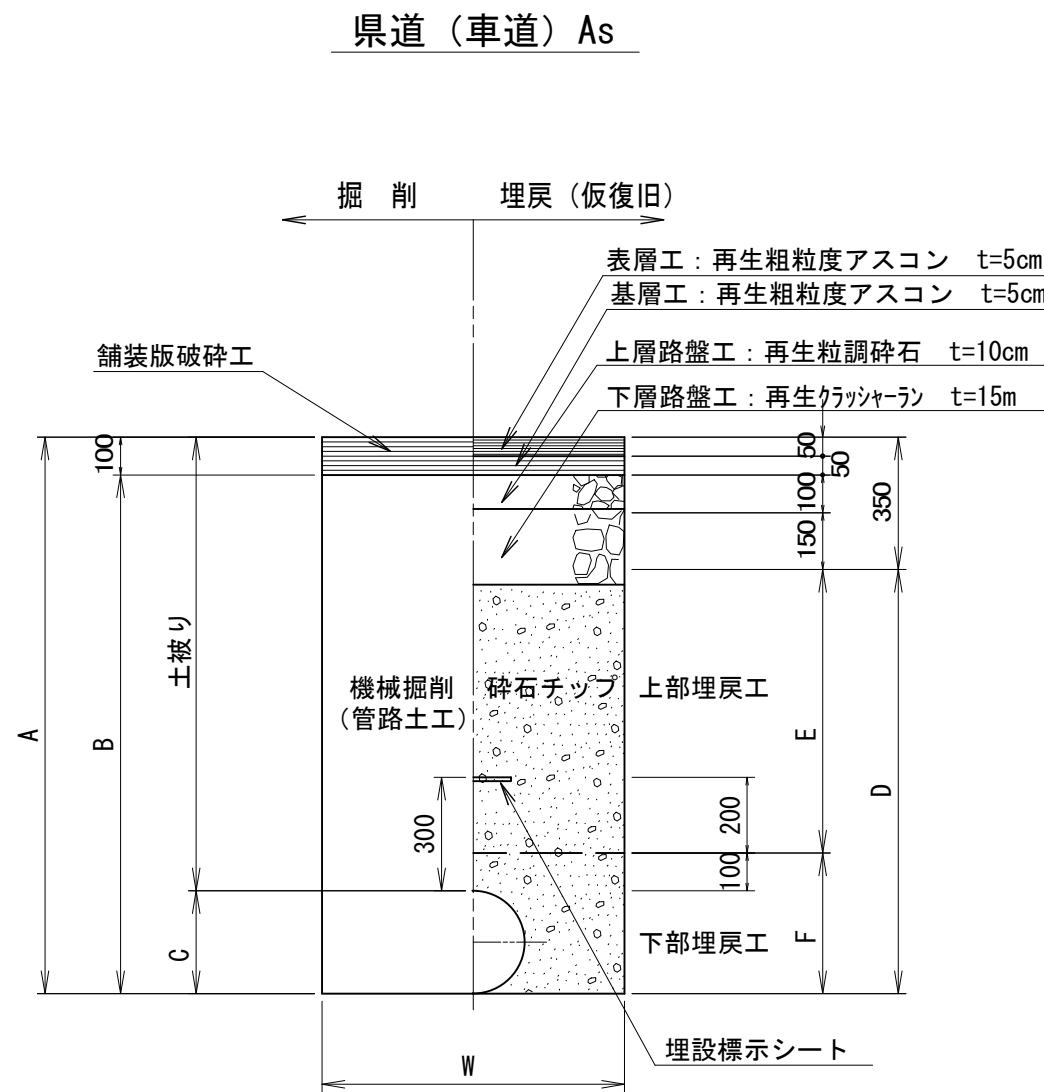
工事年度	平成 29 年 ^{度起工} 第 号 工区 _{災査定}		
工 事 名	配水管布設替工事（南大橋五丁目 1 工区）工事		
工事個所	行橋 ^市 南大橋五丁目地内 _{郡村}		
図 面 名	計 画 横 断 図		
縮 尺	S=1:100	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初	☐ 査定	
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更	☐	

計画横断図 S=1:100

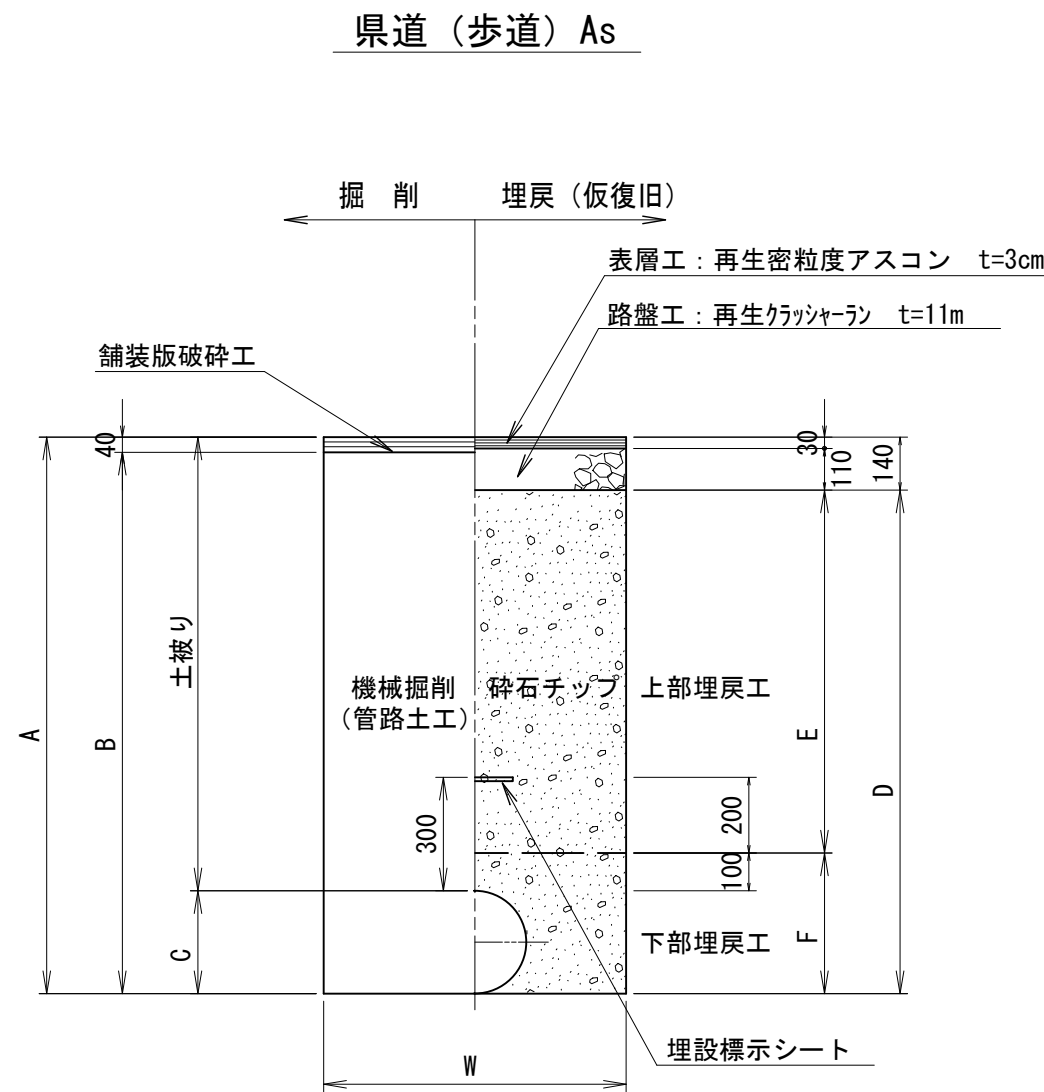


工事年度	平成 29 年度 ^{度起工} 第 号 工 区 ^{災害定}		
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目 1 工区) 工 事		
工事個所	行橋 ^(市) 郡 ^(町) 村 ^(村)	南大橋五丁目地内	
図 面 名	掘削・埋戻標準図(1)		
縮 尺	S=Free	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初	☐ 査定	
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更	☐	

掘削・埋戻標準図(1) S=Free



掘削断面図



名 称		口 径	φ 300				φ 150	φ 75	給水 (φ 25以下)	摘 要
土被り		(m)	2.00	1.40	1.10	0.80	1.10	1.40	1.10	
A		(m)	2.32	1.72	1.42	1.12	1.27	1.49	1.14	機械掘削 (管路土工)
B		(m)	2.22	1.62	1.32	1.02	1.17	1.39	1.04	
C		(m)	0.32	0.32	0.32	0.32	0.17	0.09	0.04	
D		(m)	1.97	1.37	1.07	0.77	0.92	1.14	0.79	
E		(m)	1.55	0.95	0.65	0.35	0.65	0.95	0.65	上部埋戻工 (砕石チップ)
F		(m)	0.42	0.42	0.42	0.42	0.27	0.19	0.14	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用ﾀﾝﾊﾞ
W		(m)	0.95	0.95	0.85	0.85	0.70	0.60	0.50	
矢板			H=3.00	H=2.00						

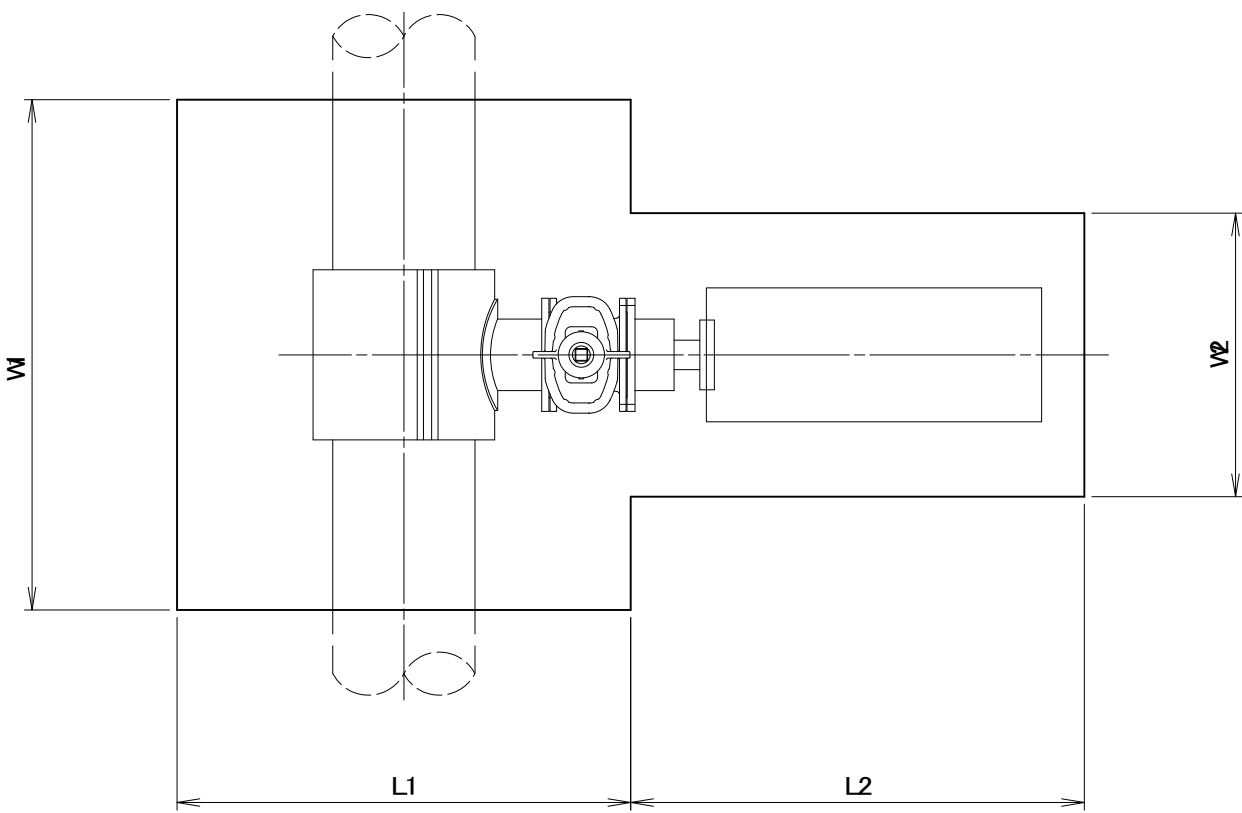
注) 管路土工とは、機械掘削に加え人力による他埋設物付近の掘削・会所堀等を含むものである。

名 称		口 径	φ 300	摘 要
土被り		(m)	0.80	
A		(m)	1.12	機械掘削 (管路土工)
B		(m)	1.08	
C		(m)	0.32	
D		(m)	0.98	
E		(m)	0.56	上部埋戻工 (砕石チップ)
F		(m)	0.42	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用ﾀﾝﾊﾞ
W		(m)	0.85	

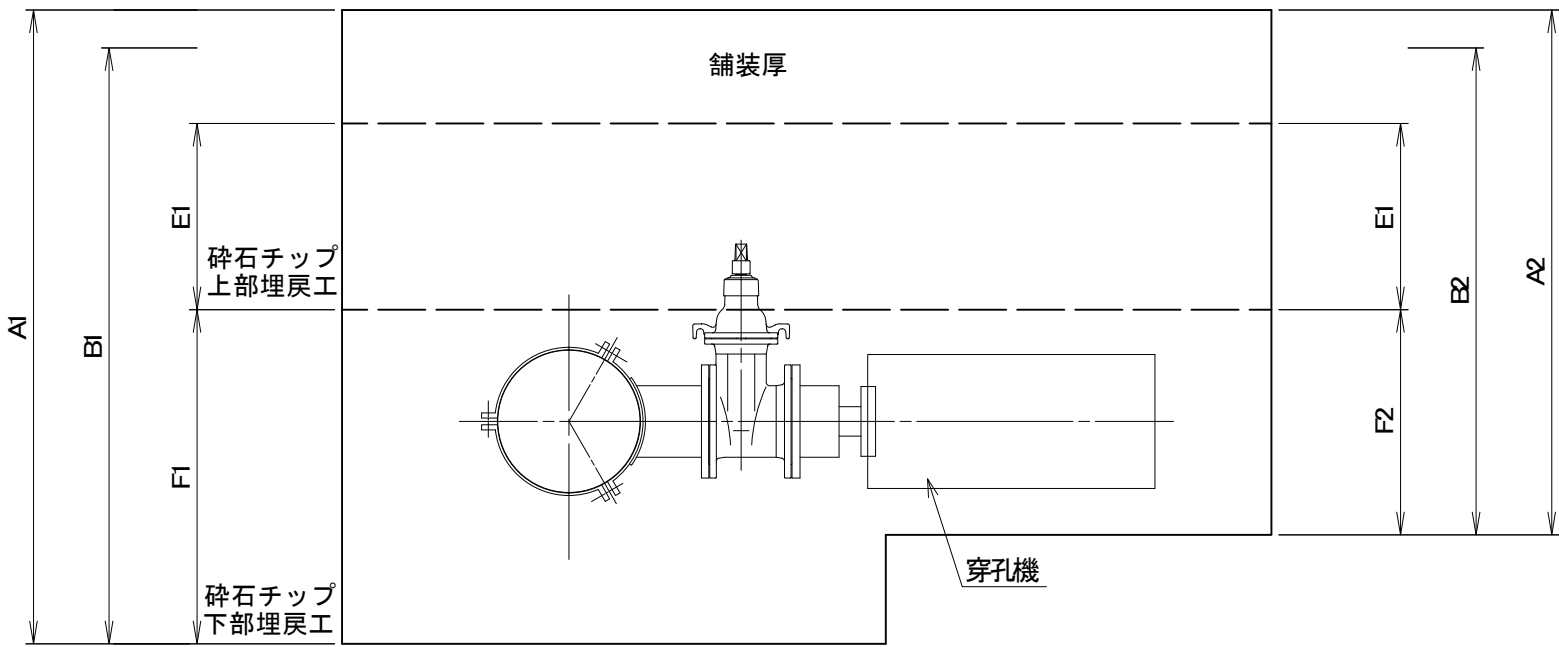
注) 管路土工とは、機械掘削に加え人力による他埋設物付近の掘削・会所堀等を含むものである。

不断水連絡掘削断面図

平面図



側面図



市道（車道）As

名 称		口 径	φ 350 × φ 350	φ 300 × φ 300		φ 150 × φ 150		φ 75 × φ 75		摘 要
土被り		(m)	1.20	1.60	1.20	1.20	0.70	1.20	1.10	
W1		(m)	1.60	1.60	1.60	1.00	1.00	1.00	1.00	機械掘削 (管路土工)
W2		(m)	1.00	0.95	0.95	0.80	0.60	0.70	0.60	
L1		(m)	1.77	1.72	1.72	0.87	0.87	0.79	0.79	
L2		(m)	1.90	1.90	1.90	1.30	1.30	1.30	1.30	
A1		(m)	1.97	2.32	1.92	1.67	1.17	1.59	1.49	機械掘削 (管路土工)
A2		(m)	1.89	2.26	1.86	1.58	1.09	1.55	1.45	
B1		(m)	1.92	2.27	1.87	1.62	1.12	1.54	1.44	
B2		(m)	1.84	2.21	1.81	1.53	1.04	1.49	1.40	
E1		(m)	0.70	1.10	0.70	0.70	0.20	0.70	0.60	上部埋戻工 (砕石チップ)
F1		(m)	0.87	0.82	0.82	0.57	0.57	0.49	0.49	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用ﾀﾝﾊﾞ
F2		(m)	0.79	0.76	0.76	0.48	0.49	0.45	0.45	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用ﾀﾝﾊﾞ

注) 管路土工とは、機械掘削に加え人力による他埋設物付近の掘削・会所堀等を含むものである。

県道（車道）As

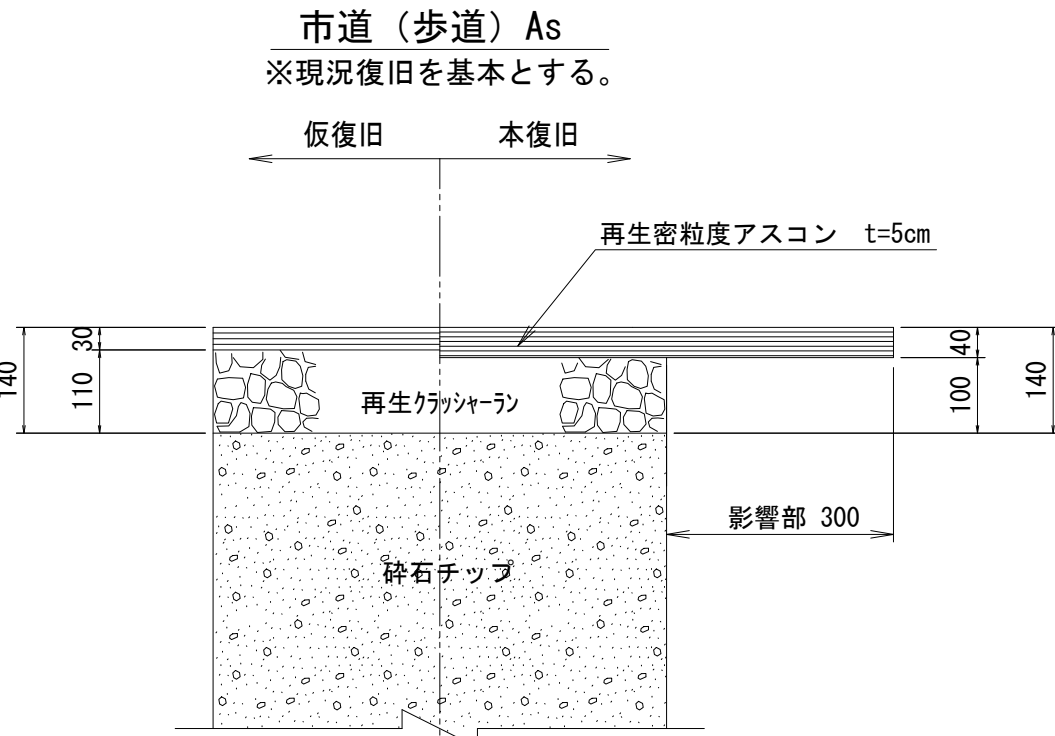
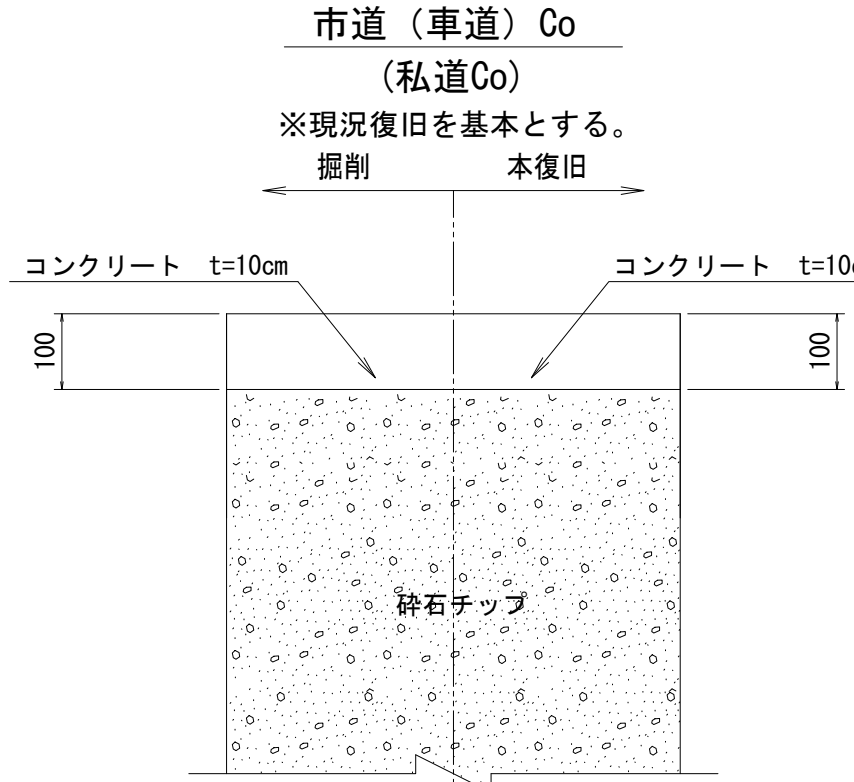
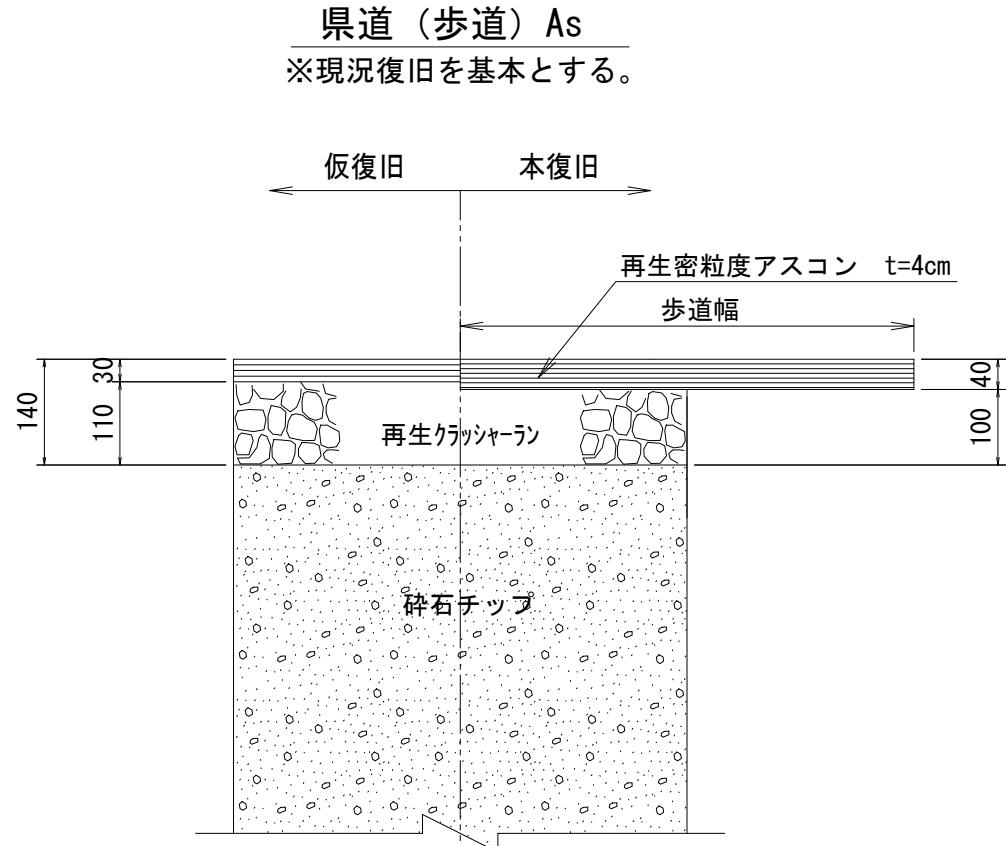
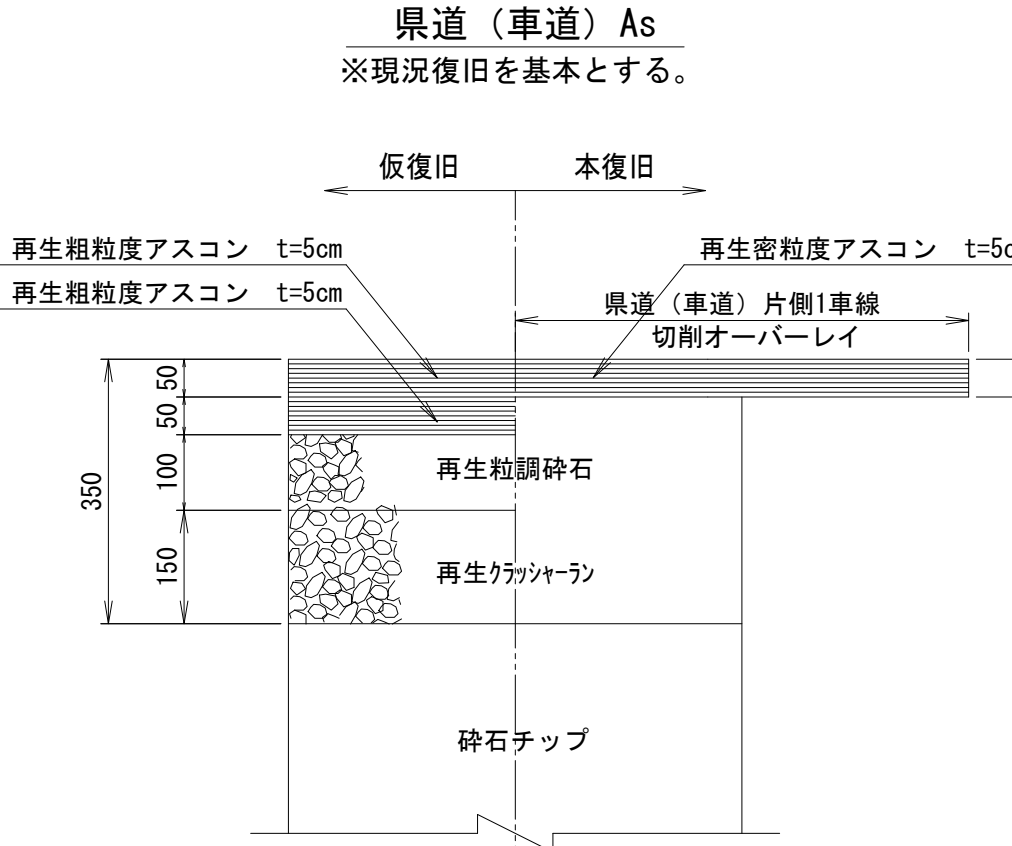
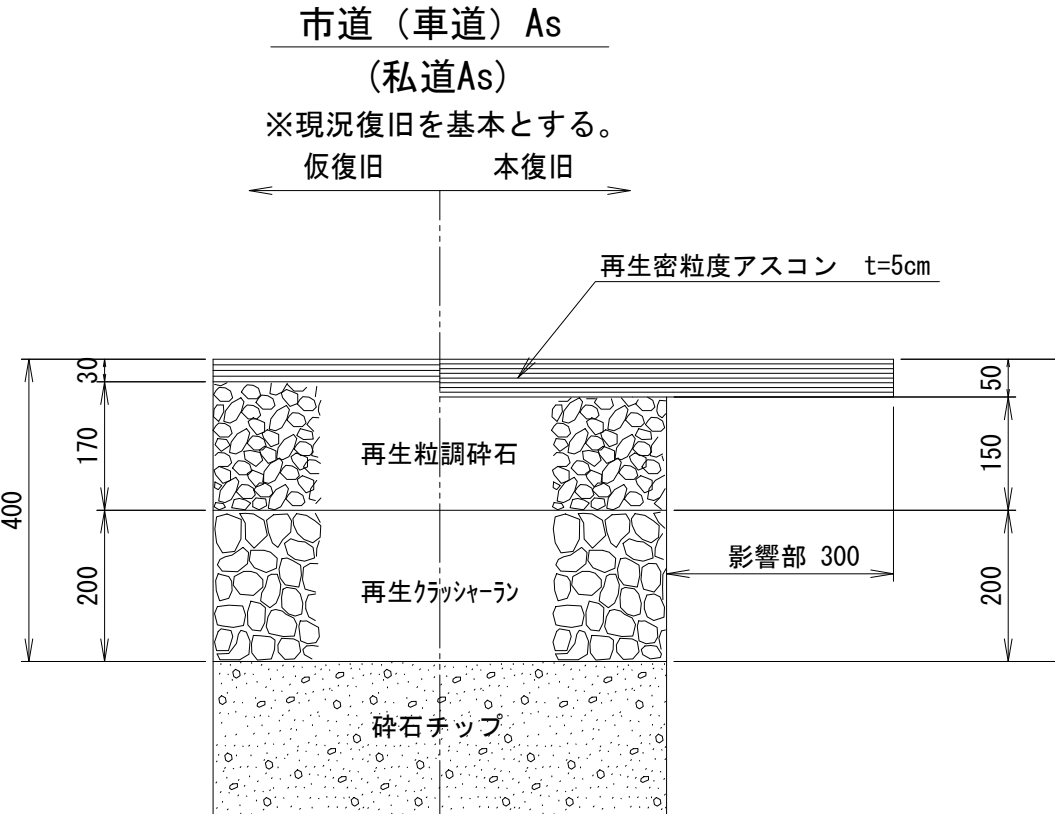
名 称		口 径	φ 300 × φ 300	摘 要
土被り		(m)	1.20	
W1		(m)	1.60	機械掘削 (管路土工)
W2		(m)	0.95	
L1		(m)	1.72	
L2		(m)	1.90	
A1		(m)	1.92	機械掘削 (管路土工)
A2		(m)	1.86	
B1		(m)	1.82	
B2		(m)	1.76	
E1		(m)	0.75	上部埋戻工 (砕石チップ)
F1		(m)	0.82	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用ﾀﾝﾊﾞ
F2		(m)	0.76	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用ﾀﾝﾊﾞ

注) 管路土工とは、機械掘削に加え人力による他埋設物付近の掘削・会所堀等を含むものである。

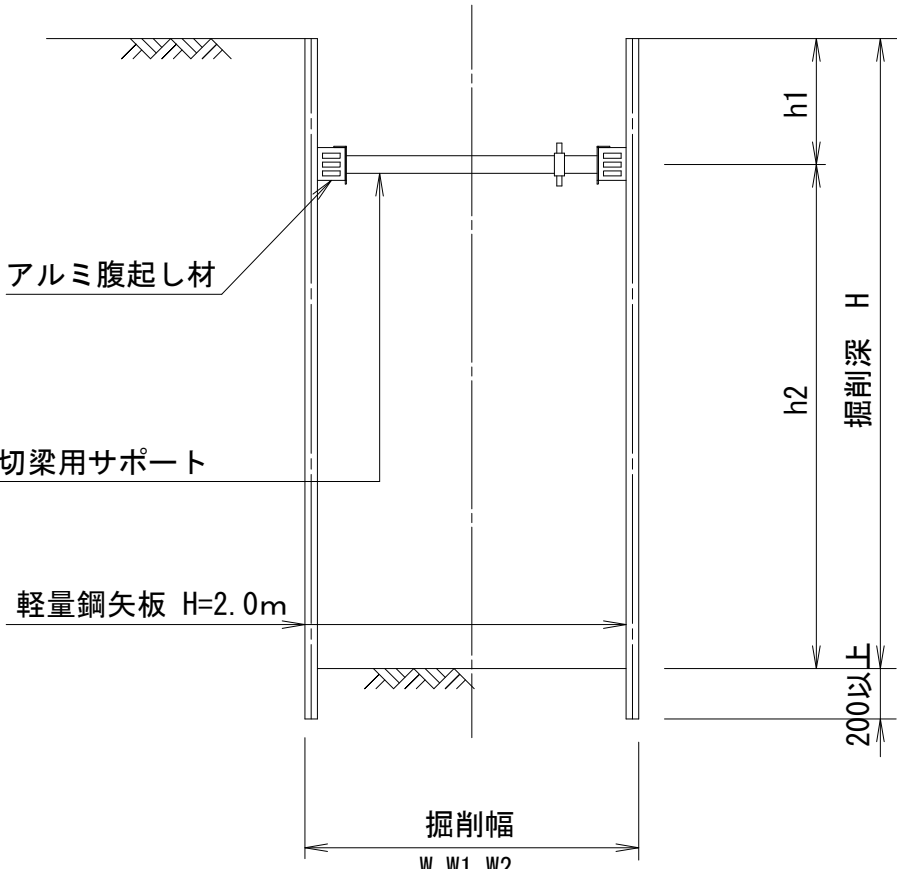
工事年度	平成 29 年度起工 度起工 度査定			第	号	区
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目 1 区) 工事					
工事個所	行橋 ^(市) 郡		町		南大橋五丁目地内	
図面名	掘削・埋戻標準図(2)					
帛宿尺	S=Free		図面番号	全	葉之内	号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課					
認 可	☐ 当初 第 回変更	☐ 実 施	☐ 当初 第 回変更	☐ 査定		

掘削・埋戻標準図(2) S=Free

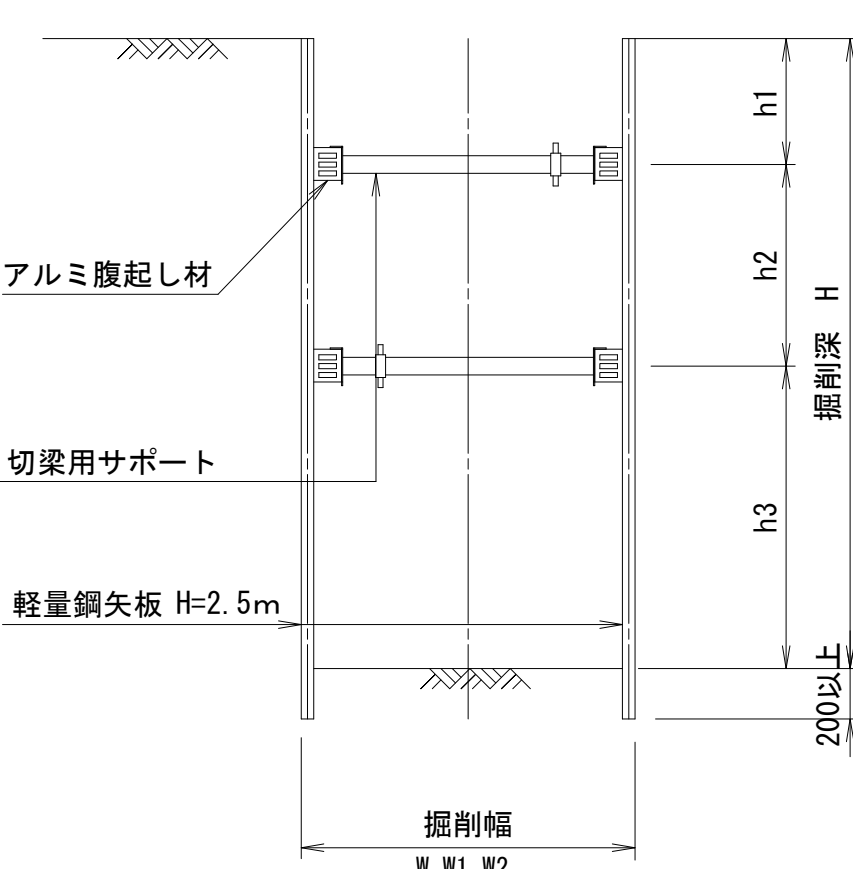
舖裝復旧区



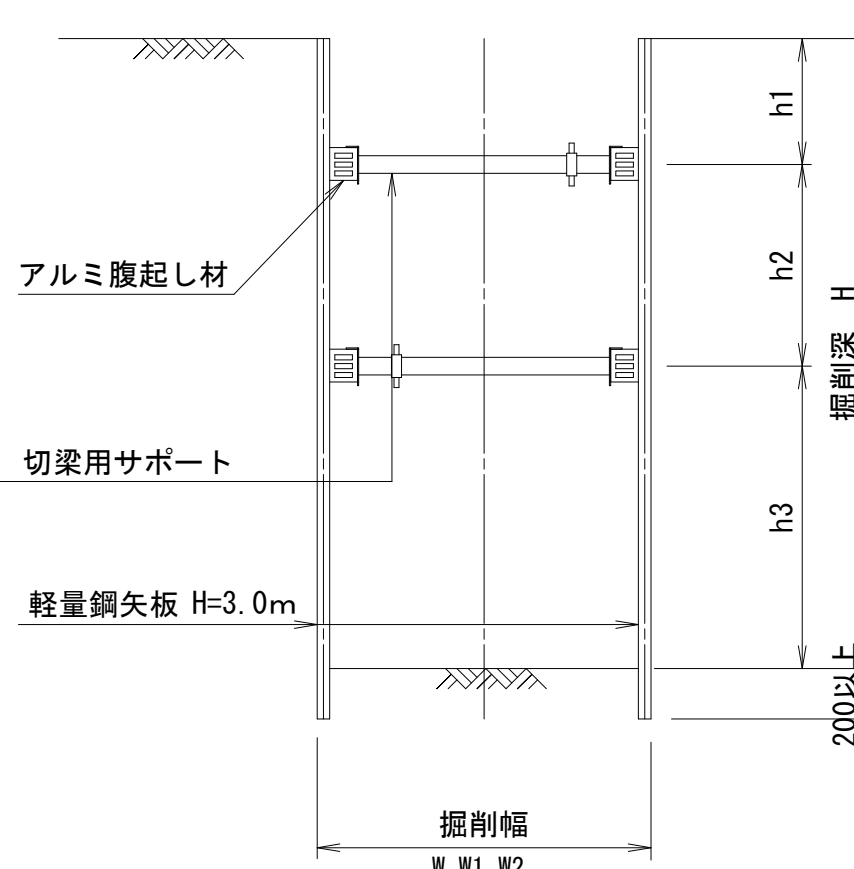
矢板長=2.0m

$$(1.50\text{m} < H \leq 1.80\text{m})$$


矢板長=2.5m

$$(1.80\text{m} < H \leq 2.30\text{m})$$


矢板長=3.0m

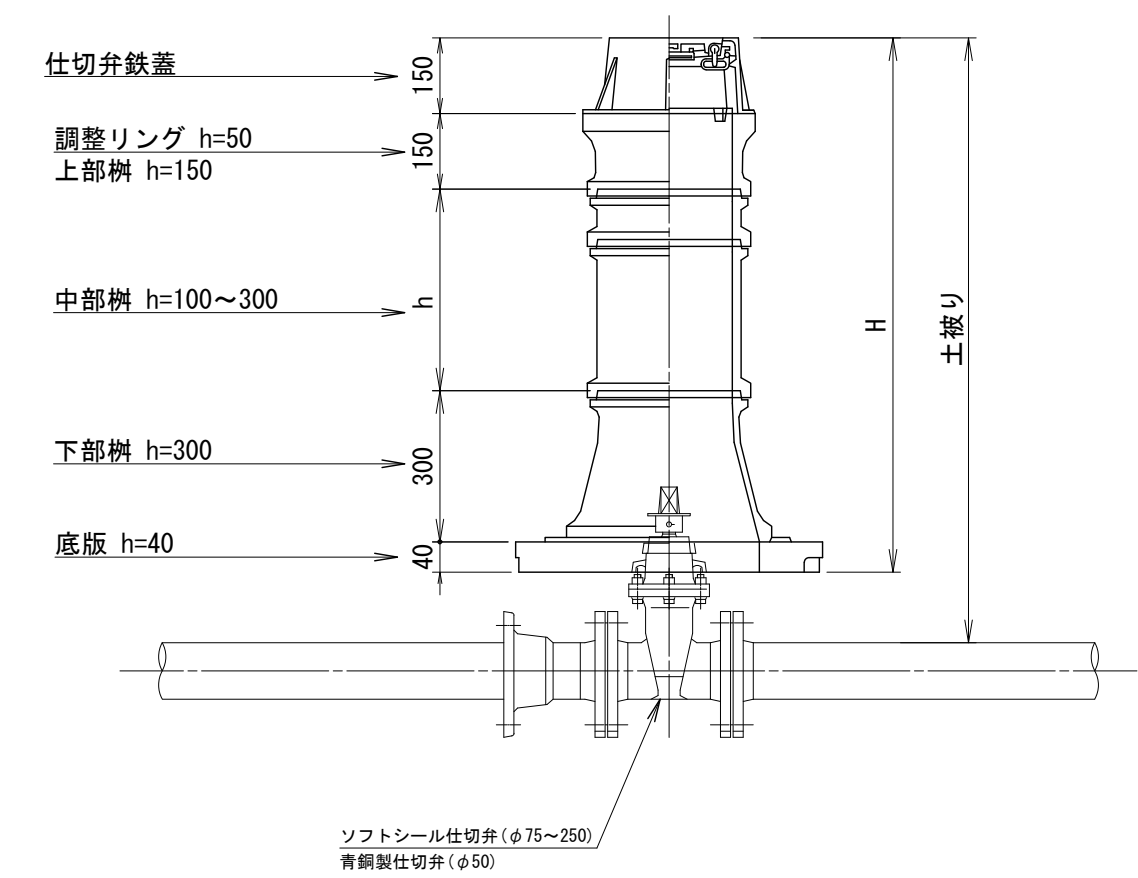
$$(2.30\text{m} < H \leq 2.80\text{m})$$


工事年度	平成 29 年 ^{度起工} 第 号 工区 ^{災害定}		
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目 1 工区) 工事		
工事個所	行橋 ^(市) ^(郡) 南大橋五丁目地内 ^(町村)		
図 面 名	弁室詳細図		
縮 尺	S=1:15	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当初 可 ☐ 第 回変更	実 ☐ 当初 施 ☐ 第 回変更	☐ 査定 ☐	

弁室詳細図

仕切弁室詳細図 S=1:15

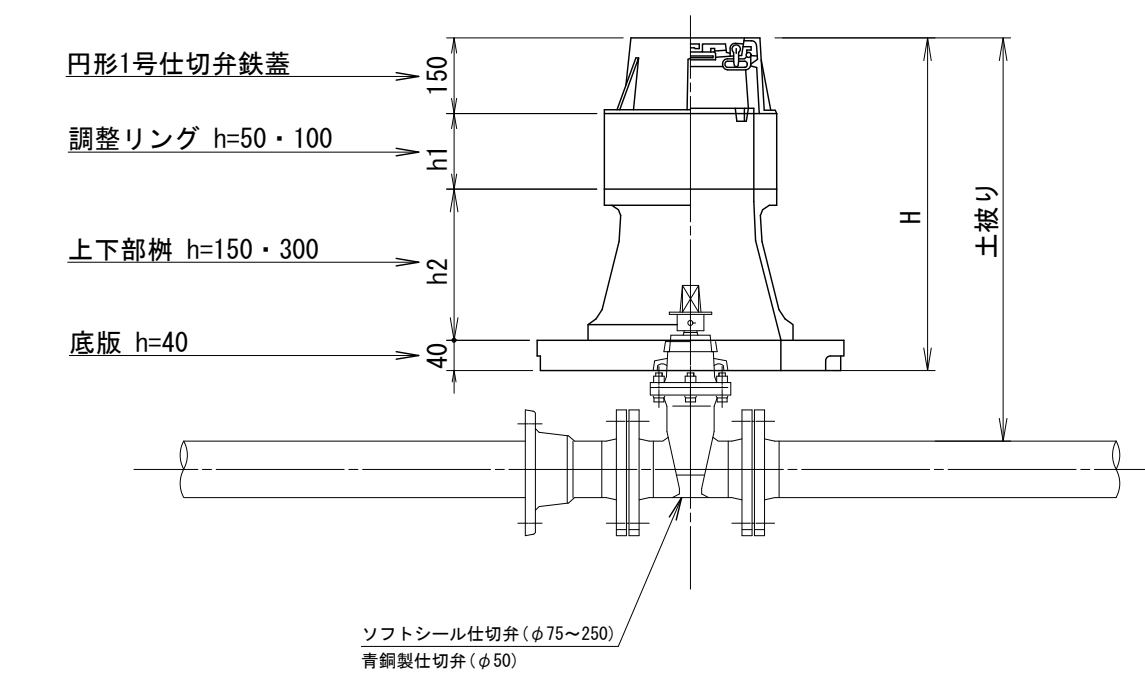
呼び径φ50～φ250



土被りH=1200				
	高さ (H)	φ 50～φ 100	φ 150～φ 200	φ 250
鉄 蓋	150	1	1	1
上 部 樹	150	1	1	1
中 部 樹	100	-	-	1
	150	1	1	1
	200	-	1	-
	300	1	-	-
下 部 樹	300	1	1	1
底 版	40	1	1	1
弁 室 高	H	1090	990	890

土被りH=1100				
	高さ (H)	φ 50～φ 100	φ 150～φ 200	φ 250
鉄 蓋	150	1	1	1
上 部 樹	150	1	1	1
中 部 樹	100	-	1	-
	150	1	1	1
	200	1	-	-
	300	-	-	-
下 部 樹	300	1	1	1
底 版	40	1	1	1
弁 室 高	H	990	890	790

呼び径φ50～φ300



土被りH=1000				
	高さ (H)	φ 50～φ 100	φ 150～φ 200	φ 250
鉄 蓋	150	1	1	1
調整リング	50	-	-	1
上 部 樹	150	1	1	1
中 部 樹	100	1	-	-
	150	1	1	-
下 部 樹	300	1	1	1
底 版	40	1	1	1
弁 室 高	H	890	790	690

土被りH=800					
	高さ (H)	φ 50～φ 100	φ 150～φ 200	φ 250	φ 300
鉄 蓋	150	1	1	1	1
調整リング	50	1	-	-	-
	100	-	1	-	1
上 部 樹	150	1	-	-	-
上 下 部 樹	150	-	-	-	1
	300	-	1	1	-
下 部 樹	300	1	-	-	-
底 版	40	1	1	1	1
弁 室 高	H	690	590	490	440

土被りH=700				
	高さ (H)	φ 50～φ 100	φ 200	φ 250
鉄 蓋	150	1	1	1
調整リング	100	1	-	1
上 下 部 樹	150	-	-	1
	300	1	1	-
底 版	40	1	1	1
弁 室 高	H	590	490	440